



kirari
きらり
いわた人

令和5年度静岡県警察拳銃射撃競技大会
個人第1部 優勝

まつもと みう
松本 美羽 巡査

1999年生まれ。磐田市出身。磐田北高校では陸上部に所属し、800メートルを専門。大学進学を経て、警察官として採用される。今年2月に開催された令和5年度静岡県警察拳銃射撃大会では、3種目と筆記科目を合わせ、146点を獲得し(計160点満点)、優勝。

優勝したときの気持ち

上司や先輩も応援してくれていたの
で、結果で返すことができて、とても
嬉しかったです。大会の約1カ月前か
ら練習を始め、非番の日にも2〜3時間
ほど、ランニングや体幹トレーニング、
本番を想定したイメージトレーニング
などに取り組んできました。大会当日
は、とても緊張しましたが、練習の成
果を発揮することができました。

警察官になろうと思ったきっかけ

大学では、スポーツ関連の分野を専
攻し、当時は、トレーナーの仕事に就
こうと考えていました。しかし、アル
バイトなど、人と接する機会を経験す
る中で、たくさんの人のためになる仕
事に就きたいと考え、警察官を目指す
ようになりました。また、父が警察官
だったこともあり、警察官の仕事に興
味を持つきっかけになりました。

警察官のやりがい

人のために働くことで、感謝される
ことが一番のやりがいだと考えていま
す。今は、島田警察署地域課に所属し
ていて、交番で勤務しています。交番
は、地域と密着していて、市民の方々

と関わる機会が多いです。人とコミュニ
ケーションを取ることも好きですし、
感謝の言葉をいただいたときは、すこ
く嬉しい気持ちになります。

警察官としての目標

警察官になって、二年目になります
が、勉強することがまだまだあり、周
りの上司や先輩に教えてもらうことも
多くあります。現場に出たら一人の警
察官として見られるため、少しでも早
く慣れて、市民のために率先して動け
る警察官になりたいです。

また、「警察官」と聞くと少し怖い
イメージを持つ方もいらっしゃると思
います。そのため、どんな状況でも、人
に優しく接することを心がけています。

これからの抱負

今年の4月に拳銃射撃の「特別訓練
員」に選出していただき、5月から本
格的に訓練が始まります。競技では、
平常心を保って、射撃することができ
るかが重要になります。そのため、メ
ンタルトレーニングにも真摯に向き合
い、10月に開催される大会では、良い
成績を収め、応援してくれる方々の期
待に応えられるように頑張ります。